

ネットイーグル

実体パースを自由に閲覧

金物取付けや検品効率化

ネットイーグル(福岡市、祖父江久好社長)はプレカットCADで作成した加工図を実体パースで表現し、共有サーバーで自由に閲覧できるシステムを開発した。図面に不慣れた非熟練労働者でも実体パースなら一目で分かり、検品作業や金物の取付け作業を効率化できる。社内で共有できるため、図面にチェックを入れれば、作業の進捗管理にも活用できる。人手不足で増えている外国人労働者など非熟練労働者の作業効率向上につなげることを目指す。

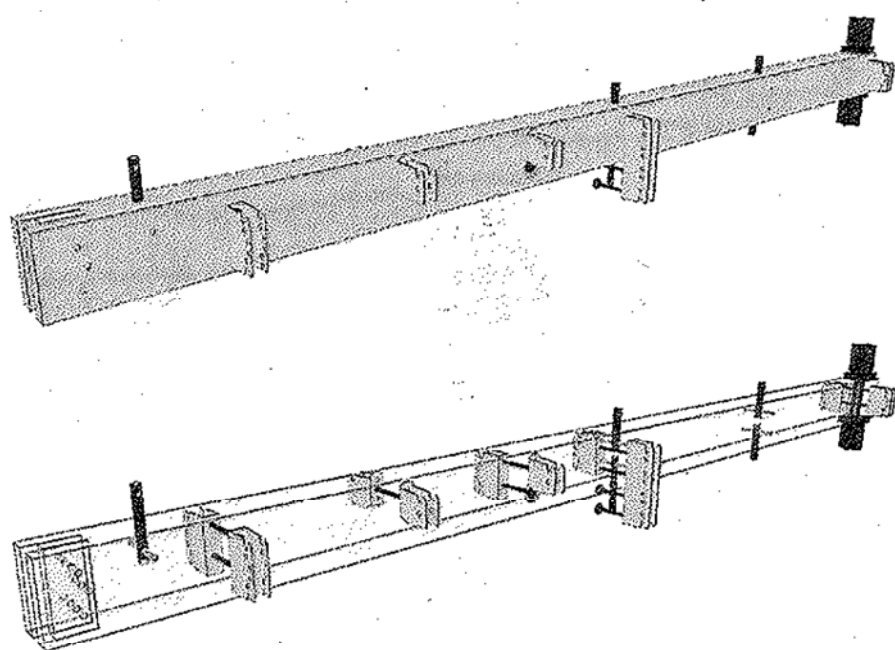
システムは「ペーパー継ぎ手、金物工法の金物取付け位置やドリフトピンの打ち込み穴など加工図では分

りにくい加工形状の確認や金物の取付け方も実体パースなら一目瞭然で理解でき、作業の効率化とミスの防止が図れる。加工図と実体パース図は部材ごとに交互に切り替えられ、チェックを入れれば、作業の進捗管理にも役立てられる。同社ではCADの開発を通じてプレカット工場を近代化に導き、若い人材が集まりやすい職場づくりに貢献し

てきた自負がある。これまでには主に加工の自動化、加工対応の拡充、CADの操作性の向上によって工場の合理化を進めてきたが、材料の加工形状や収ま

り、構造躯体を実物どおりに表現できる同社のCGパース技術を使えば、加工後の検品や金物の取付け、建て方などの作業も一段と効率化できると判断した。

た。



実体パースで忠実に表現されるため、非熟練労働者でも作業を効率化できる

祖父江社長は「人手不足の深刻化により、外国人技能実習生を受け入れるプレカット工場が増えている。だが、即戦力として活躍してもらおうためには、図面が読めなくても一目で分かるような仕組みを取り入れる必要がある」と指摘する。同社はペーパーレス・ネットワーク・パースシステムの開発に先立ち、プレカット工場がクラウドサーバーにアップロードしたCADデータを取引先の工務店や設計事務所、施工業者、施主などが無料で自由に閲覧できるサービス「クラウドパースチェッカー」の提供も始めている。図面のやり取りや収まりの確認などを円滑化できるほか、現場作業の効率化にも寄与するシステムで、どちらもCADデータの活用

の幅を広げる取り組みとして注目される。